

## 防災教育企画

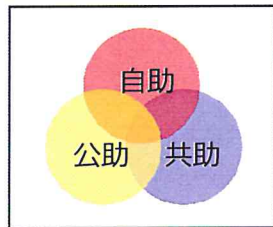
### 「体験型 防災脱出アトラクション」を用いた防災教育の御提案

#### 1. 新たな防災教育の必要性

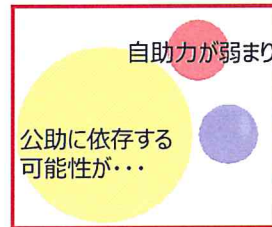
日本全土で発生している地震や、近年では大雨に伴う洪水の発生、排水の限界による道路などの水没、そして噴火など、様々な自然災害が多発する昨今、防災訓練にはこれまで以上の有効性や参加の啓蒙が求められ、更には、災害発生時の防災・減災のために、「自助力の向上」が急務であると我々は考えております。

##### ■ 自助力の低下 と 発災時の公助

災害発生時に、被害を最小限に抑えるためには、「自助」「共助」「公助」の連携が重要なポイントとなります。特に発生の瞬間には、自分で自分の身を守る「自助力」が必須であり、また地域や仲間と協力しあう「共助」が求められます。しかし、現在、災害発生時にどうすればいいのかわからず、「共助」や「公助」に依存する傾向が増加している傾向が伺えます。



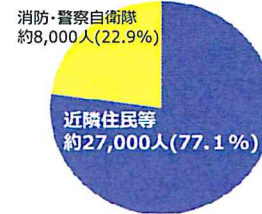
「自助」「共助」「公助」の連携が重要な要素です



災害発生時の初動の対応知識を学ぶ必要が急務！

阪神・淡路大震災における救助の主体と救出者数

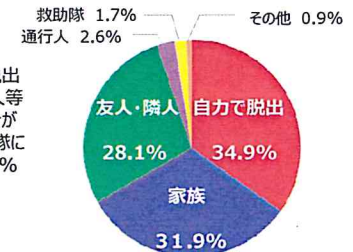
阪神・淡路大震災では、倒壊した建物から救出された人の8割が、家族や近所の住民等によって救出され、消防、警察、自衛隊による救出は2割。



河田恵昭 (1997) 「大規模地震災害による人的被害の予測」自然科学第16巻第1号より

阪神・淡路大震災における生き埋めや閉じ込められた際の救助主体等

別の調査では、自力で脱出したり、家族、友人、隣人等によって救出されたり割合が9割を超えており、救助隊によって救助されたのは1.7%である。



(社)日本火災学会 (1996) 「1995年兵庫県南部地震における火災に関する調査報告書」より

発災時、まずは、自力（自助）や地域での救助（共助）が重要であることがわかります。

#### 2. 体感型 脱出ゲームを応用した「体験型 防災脱出アトラクション」

上記より、防災教育の緊急性と、教育の普及における課題が混在する中、弊社では「避難訓練」ではなく、「防災教育」というカテゴリにフォーカスをあて、その能動的な体験の機会の創出として、子供達はもちろん、大人も共に参加し学ぶことができる弊社の「体感型 脱出ゲーム」を応用し、専門家の監修のもと「体感型 防災脱出アトラクション」を生み出すこととなりました。監修：辻 直美氏（国際災害レスキュー）・村田 健司氏（東京大学 人工物工学研究センター 客員研究員） その他

##### ■ 体感型 脱出ゲームとは

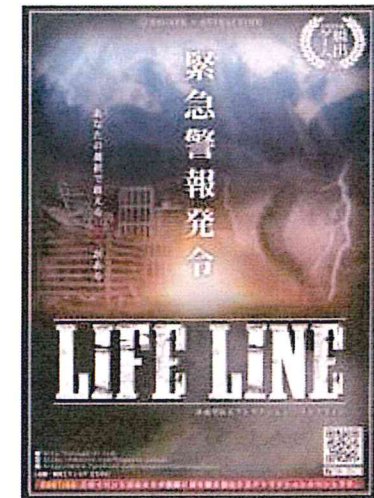
設定された空間に置かれた様々なヒントやメッセージなどを元にして、「制限時間内に、全ての謎を解き、その空間から脱出する」という謎解きをメインに据えたコンテンツ。難易度や対象年齢は、企画に応じて設定。基本的には数名の仲間や家族で協力し合い、散りばめられた謎を解き、「ミッションクリア」を目指します。2007年に産声をあげ、今や若い世代を中心に全国的人気となったコンテンツ。

##### ■ 体感型 防災脱出アトラクションへの応用

従来の「避難訓練」とは別に、有事の際に必要な知識や行動を体験を通して学ぶ機会の創出として、「脱出ゲーム」を「防災脱出アトラクション」として構築。見ているだけの訓練や、レクチャー的な訓練ではなく、参加型体験学習として提供しております。そこで得られる効果の主なポイントは

- ・「会話による、伝える、主張する、などのコミュニケーション力の向上」
- ・「目にあるものを工夫して、安全を創りだす、創造力の発揮」
- ・「全体をまとめる、リーダーシップの育成」
- ・「仲間や、グループで行う事による、パートナーシップの強化」
- ・「時間内に、自分たちの安全を確保するため戦略の構築」

など、制限時間の中での体験を通し、防災知識を学んでいく構造となっています。



2015年3月に仙台市で行われた第3回国連防災世界会議（180ヶ国参加）にて出展 「ライフライン」



### 3. 防災脱出アトラクション「LIFE LINE」の構造 -1

#### ①第1ブロック 防災レクチャー 及び 防災脱出アトラクション ルール説明 (写真は実際の防災アトラクションの様様)



防災教育にエンターテインメント性を持たせることで、参加者の能動的な行動を促します。  
ここでは、自助・協助・公助の区別と、自助力の向上についてレクチャーします。

例題：避難時に必要なものを揃えよ！  
【謎解き（発想力の強化）などで出題】

- ・切るもの（3文字）
- ・方位を知るもの（4文字）
- ・光を灯すもの（9文字）
- ・音を出すもの（2文字）



など、有事の際に必要な道具や行動を学びます

#### ②第2ブロック (災害発生時、必要な行動や、知識を学びます)

##### 映像より緊急ニュース速報

「一週間後、地球に巨大な隕石が落下することが判明しました！その影響で、様々な災害が発生することが予想されます。  
災害発生時に自分自身の安全を確保するために直ちにトレーニングを開始します。まずは情報を収集し、その場から、無事に脱出してください！」

※平時とは違い、有事の際においては冷静な判断を求められます。その状況を制限時間（20～40分）を設ける事で焦らせる状況を再現



映像により、災害発生状況を把握。  
エンターテインメント性を持たせることで、臨場感を高めます。



映像終了後、ゲームがスタート。  
災害発生時に必要な情報収集開始。  
制限時間のカウントは〇〇分！（状況に応じて設定）  
まずは、迅速な判断が重要に。  
写真は、避難時のあたまの正しい守り方！



様々な謎に標識などを使用する事で、認知度を高めます。  
このゲームを通しこれらの標識を初めて知る方が非常に多く、認知効果を上げています。  
災害時の伝言ダイヤル「171」の番号の認知度は10%～20%程度。（弊社過去データ）



### 3. 防災脱出アトラクション「LIFE LINE」の構造 - 2

#### ③第3ブロック 避難生活ステージ（災害発生時の避難生活に必要な知識や、知恵を学びます）

設定：無事に、災害現場からの脱出に成功し、別室に移動（避難所の設定）

避難先の現場では、断水・ガス、電気の供給停止の状態が待ち受けており、油断していた人々は、避難生活の準備を怠っていました。

第2ステージでは、家庭の中にあるものを駆使し、無事に、健全な避難生活を創りだすことを目的とし、ライフラインの復旧までにすぐに必要となる避難生活での知識を学びます。

#### 避難生活を安全なものにするために必要な事は・・・



第3ブロックでは、避難道具、さらに断水・停電などの状況下において飲み水などの確保、食料・体温の保持など、サバイバル知識や知恵を学びます。

#### 脱出成功！



制限時間内に脱出成功！（安全確保）  
チーム力・想像力・達成感を手に入れる瞬間

・災害発生ブロックを終えた後に待っているのは、避難生活。避難標識の認識を高め、災害時に必要となる7つ道具を学び、さらに連絡の取り方を知ります。新聞紙を使っでの創作物は驚きの連続です。（実際のアトラクション中に作成）

#### ④第4ブロック 最終レクチャー（全体を振り返り、気付き発見をシェアするとともに、緊急時のIDカードの作成をします）

#### 最終レクチャーパート



全ブロック終了後、各グループで体験や気付いた事をディスカッション。その後全体で発表、課題意識を起こさせます。

#### IDカード作成ミッション

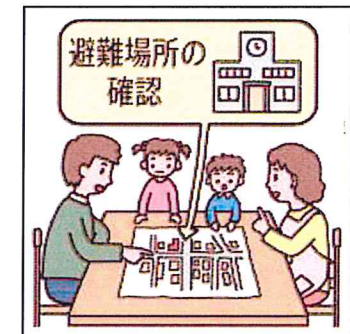
#### 自身・家族の緊急連絡先の作成

子供たちや高齢者の方々の目線にたった場合、パニックの状況下で親や家族の連絡先などを正確に思い出し、他人に伝えるのは困難であることが想定されます。

また、ITやSNS（フェイスブックやライン）などの普及の影響で、家族の緊急連絡先を記憶している人達がどれぐらいいるでしょうか？

改めて書き出し、家族で共有します。

緊急連絡先や保険証の番号などを専用プレートに記入（自身で保管）  
完成させることを最終ミッションとします。





## ■体感型 防災アトラクション 主な実績

- ・2015.3 国連防災世界会議に出展 (仙台市) (日本初コンテンツとして新聞各社より報道)
- ・2015.5 東北復興支援イベントにて開催 (東京都二子玉川) (復興庁後援)
- ・2015.8 公益財団法人 JR西日本あんしん社会財団主催 防災企画 (兵庫県姫路市)
- ・2015.10 姫路市危機管理センター 防災大学 (兵庫県姫路市)
- ・2015.10 大阪市 南港ATC内に、「防災アトラクション 体験ブース」を設置・運営スタート
- ・2015.11 大阪市 ソーシャルビジネスコンベンション 特別賞受賞
- ・2015.11 各自自治体による防災訓練 (兵庫県・大阪府など)

## ■その他アトラクション 実施実績 (エンターテインメント編)



**大阪府堺市**  
堺市役所内にて展開。  
堺の歴史をテーマに展開  
予約600人分は4日間で  
満席。  
当日はキャンセル待ちに。



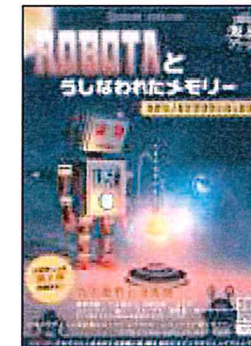
**兵庫県 姫路市商店街企画**  
第1弾 3日間で 約3000人  
地元で1商店街に謎を展開!  
商業施設の売上も数倍に。  
好評につき第4弾まで展開。  
延べ参加者 1万人以上



**福井県 朝倉氏遺跡**  
三重指定文化遺産である  
武家屋敷にて展開  
戦国時代の史実に基づいた  
謎を全域に仕掛け、教育的  
な意義を持たせた企画



**栃木市×セクシィ**  
地域活性×婚活  
県内外の若い人達との  
出会いを地元でお出迎え  
50組の男女が、倉の街  
を大捜査。



**ネッツTOYOTA中京**  
ショールーム 22店舗  
男性客以外の家族の集客を  
目的に半年間3作品を展開  
週末開催 約1800名の集客  
延べ5000人以上

お問い合わせ



～自然暮らし体験村～

**清水国明の森と湖の楽園**

住所：〒401-0302 山梨県南都留郡富士河口湖町小立5606

TEL：0555-73-4116 アドレス：info@workshopresort.com

企画・制作 (株)フラップゼロ